



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 株式会社デンソー 上場取引所 東・名  
 コード番号 6902 URL <http://www.denso.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 宣明  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 浅若 正識 (TEL) (0566) 25-5850  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(記載金額は百万円未満を四捨五入表示)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	997,574	13.1	102,150	30.7	116,753	37.9	86,043	75.2
25年3月期第1四半期	882,408	40.0	78,170	—	84,686	—	49,103	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 153,661百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △5,136百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	108.11	108.03
25年3月期第1四半期	60.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,189,506	2,575,354	58.5
25年3月期	3,979,093	2,426,861	57.8

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期2,451,877百万円 25年3月期2,300,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	27.00	—	37.00	64.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	34.00	—	34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,973,000	13.8	178,000	30.6	195,000	30.7	137,000	75.5	172.07
通期	3,890,000	8.6	335,000	27.7	361,000	22.0	244,000	34.3	306.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年7月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3. 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	884,068,713株	25年3月期	884,068,713株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	87,884,784株	25年3月期	88,582,234株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	795,880,281株	25年3月期1Q	805,900,665株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想については、平成25年4月26日の平成25年3月期の決算発表時に公表した数値から本資料において修正しています。連結業績予想の修正については、本日(平成25年7月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成25年7月31日に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

「参考」個別業績予想

平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 (累計)	1,213,000	5.9	109,000	59.8	164,000	50.0	122,000	87.4	153	23
通期	2,365,000	3.9	188,000	52.1	250,000	27.7	185,000	26.7	232	36

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報等）	8
（重要な後発事象）	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、平成25年4月に「地球環境の維持と成長の両立」と「一人ひとりが幸せで、安心・安全に暮らせる社会」を目指す姿とした「デンソーグループ2020年長期方針」を発表しました。そして、今後3年間で達成すべき目標や取り組むべき施策を「デンソーグループ・グローバル中期方針」としてまとめ、「持続的成長に向けた事業拡大へのチャレンジ」「世界初を生み出し続ける企業への進化」「グローバルな総智・総力の発揮とスピード経営の実現」を掲げ活動を進めています。

当第1四半期連結累計期間の業績については、売上高は、9,976億円（前年同四半期比1,152億円増、13.1%増）と増収になりました。営業利益は、経費・労務費の増加や原材料価格の高騰があったものの、売上増加による操業度差益や円安による為替差益により、1,021億円（前年同四半期比240億円増、30.7%増）と増益、経常利益は1,168億円（前年同四半期比321億円増、37.9%増）、四半期純利益については、860億円（前年同四半期比369億円増、75.2%増）といずれも増益になりました。

セグメント別の業績については、日本は、国内車両生産台数は減少したものの、海外向け売上の増加や円安効果により、売上高は6,536億円（前年同四半期比328億円増、5.3%増）と増収になりました。営業利益は、減産に伴う操業度差損があったものの、円安による為替差益や合理化努力等により753億円（前年同四半期比202億円増、36.6%増）と増益になりました。

北米地域は、好調な経済による車両生産の増加や、円安効果により、売上高は2,073億円（前年同四半期比477億円増、29.9%増）と増収、営業利益は、売上増加による操業度差益等により63億円（前年同四半期比10億円増、19.6%増）と増益になりました。

欧州地域は、低迷した市場が底を打ったことに加え、円安効果により、売上高は1,179億円（前年同四半期比244億円増、26.1%増）と増収、営業利益は、売上増加による操業度差益があったものの、労務費の増加等により17億円（前年同四半期比1億円減、4.7%減）と減益になりました。

豪亜地域は、新興国における市場の成長に伴う車両生産の増加や、円安効果により、売上高は2,315億円（前年同四半期比562億円増、32.1%増）と増収、営業利益は、売上増加による操業度差益等により214億円（前年同四半期比44億円増、25.6%増）と増益になりました。

その他地域は、売上高は212億円（前年同四半期比72億円増、51.3%増）と増収、営業利益は、10億円（前年同四半期比0億円減、1.8%減）と減益になりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産については、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,104億円増加し、4兆1,895億円となりました。

負債については、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ619億円増加し、1兆6,142億円となりました。

純資産については、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,485億円増加し、2兆5,754億円となりました。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績予想については、第1四半期の業績を踏まえ、売上高は1兆9,730億円（前年同四半期比2,399億円増、13.8%増）、営業利益は1,780億円（前年同四半期比417億円増、30.6%増）、経常利益は1,950億円（前年同四半期比458億円増、30.7%増）、四半期純利益は1,370億円（前年同四半期比589億円増、75.5%増）に上方修正いたします。

また、通期予想については、売上高は3兆8,900億円（前期比3,091億円増、8.6%増）、営業利益は3,350億円（前期比726億円増、27.7%増）、経常利益は3,610億円（前期比650億円増、22.0%増）、当期純利益は2,440億円（前期比623億円増、34.3%増）に上方修正いたします。通期の前提となる為替レートは、1US\$=94円、1ユーロ=124円です。

なお、上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれています。今後の事業運営や為替の変動等内外の状況変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。）が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用を退職給付に係る負債に計上しました。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上したことに伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しています。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金等に加減しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首のその他の包括利益累計額が21,959百万円減少、利益剰余金が29,903百万円増加、少数株主持分が452百万円減少し、合計で純資産の額が7,492百万円増加しています。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	665,152	672,449
受取手形及び売掛金	586,312	595,233
電子記録債権	53,738	56,426
有価証券	430,052	458,441
たな卸資産	370,662	379,990
その他	177,798	171,804
貸倒引当金	△1,828	△1,834
流動資産合計	2,281,886	2,332,509
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	341,227	348,976
その他(純額)	544,933	580,964
有形固定資産合計	886,160	929,940
無形固定資産		
	15,456	21,062
投資その他の資産		
投資有価証券	653,299	749,523
その他	142,616	156,795
貸倒引当金	△324	△323
投資その他の資産合計	795,591	905,995
固定資産合計	1,697,207	1,856,997
資産合計	3,979,093	4,189,506
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	456,603	457,435
1年内償還予定の社債	100,000	140,000
短期借入金	56,272	98,793
未払法人税等	55,128	24,606
賞与引当金	59,766	27,945
役員賞与引当金	641	193
製品保証引当金	56,847	57,638
その他	188,289	265,179
流動負債合計	973,546	1,071,789
固定負債		
社債	90,000	50,000
長期借入金	261,248	224,805
退職給付引当金	197,248	—
役員退職慰労引当金	1,811	1,416
退職給付に係る負債	—	202,274
その他	28,379	63,868
固定負債合計	578,686	542,363
負債合計	1,552,232	1,614,152

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	187,457	187,457
資本剰余金	267,332	268,192
利益剰余金	1,933,814	2,020,327
自己株式	△224,505	△222,758
株主資本合計	2,164,098	2,253,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226,354	294,507
繰延ヘッジ損益	17	82
為替換算調整勘定	△90,405	△73,548
退職給付に係る調整累計額	—	△22,382
その他の包括利益累計額合計	135,966	198,659
新株予約権	2,293	1,793
少数株主持分	124,504	121,684
純資産合計	2,426,861	2,575,354
負債純資産合計	3,979,093	4,189,506

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	882,408	997,574
売上原価	736,663	810,930
売上総利益	145,745	186,644
販売費及び一般管理費	67,575	84,494
営業利益	78,170	102,150
営業外収益		
受取利息	2,026	2,176
受取配当金	3,961	6,034
為替差益	—	5,892
持分法による投資利益	1,207	1,778
その他	4,730	2,619
営業外収益合計	11,924	18,499
営業外費用		
支払利息	1,658	1,701
固定資産除売却損	817	741
為替差損	2,101	—
その他	832	1,454
営業外費用合計	5,408	3,896
経常利益	84,686	116,753
特別利益		
固定資産売却益	529	—
特別利益合計	529	—
特別損失		
投資有価証券評価損	68	55
特別損失合計	68	55
税金等調整前四半期純利益	85,147	116,698
法人税、住民税及び事業税	19,240	25,068
過年度法人税等	6,109	—
法人税等調整額	6,404	△421
法人税等合計	31,753	24,647
少数株主損益調整前四半期純利益	53,394	92,051
少数株主利益	4,291	6,008
四半期純利益	49,103	86,043

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	53,394	92,051
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,531	68,273
繰延ヘッジ損益	498	65
為替換算調整勘定	△30,401	16,076
退職給付に係る調整額	—	△24,739
持分法適用会社に対する持分相当額	△96	1,935
その他の包括利益合計	△58,530	61,610
四半期包括利益	△5,136	153,661
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,540	148,736
少数株主に係る四半期包括利益	1,404	4,925

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間において、総額29,434百万円の剰余金の配当を行っています。また、当第1四半期連結累計期間の期首より、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、期首の利益剰余金の額が29,903百万円増加しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	北米	欧州	豪亜	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	460,913	157,023	88,446	162,056	868,438	13,970	882,408
(2) セグメント間の内部売上高	159,953	2,537	5,084	13,265	180,839	13	180,852
計	620,866	159,560	93,530	175,321	1,049,277	13,983	1,063,260
セグメント利益	55,096	5,225	1,811	17,008	79,140	978	80,118

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米等の現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	79,140
「その他」の区分の利益	978
セグメント間取引消去	△1,948
四半期連結損益計算書の営業利益	78,170

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	北米	欧州	豪亜	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	449,355	203,535	110,964	212,647	976,501	21,073	997,574
(2) セグメント間の内部売上高	204,274	3,770	6,967	18,866	233,877	79	233,956
計	653,629	207,305	117,931	231,513	1,210,378	21,152	1,231,530
セグメント利益	75,272	6,251	1,726	21,358	104,607	960	105,567

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米等の現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	104,607
「その他」の区分の利益	960
セグメント間取引消去	△3,417
四半期連結損益計算書の営業利益	102,150

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

P 3. 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結累計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更しています。当該変更による第1四半期連結累計期間のセグメント利益への影響は軽微です。

(重要な後発事象)

平成25年7月24日を払込期日とする第8回無担保普通社債を発行しました。

- (1) 発行総額 300億円
- (2) 利率 0.352%
- (3) 発行価格 各社債の金額100円につき金100円
- (4) 償還期限 平成30年6月20日
- (5) 償還方法 満期一括償還
- (6) 資金使途 社債償還